

## 公益財団法人 キリン福祉財団

# 平成28年度 キリン・子ども「力」<sup>ちから</sup>応援事業 公募助成のご案内

### 【支援者および申込者（中学生以上）向け】

子どもは仲間と力を合わせて様々な活動に取り組むことで、大きく力を伸ばしていきます。  
少子高齢化が進む中、次代を担う子どもたちの健全な育成は、年を追うごとに大きな課題となっています。  
キリン福祉財団は平成20年度からキリン・子ども「力」<sup>ちから</sup>応援事業として、子どもたちがコミュニケーション力や表現力をつけるための活動など、子どもの健全育成につながる活動を公募により支援してきました。  
本年度も下記のとおり募集いたします。

## 記

### 1. 助成対象となる活動

子どもたちが健全に成長していくことを願い、「子どもたち自らが主体となって計画・実施する活動」を助成します。本事業は親などの大人が主体となり、子どもの健全な成長を願う“子育て”とは異なり、子どもたち自らが“主体”となることから、大人ではなく子ども自身を申込者とさせていただきます。

また本事業の趣旨から、学校・フリースクール・児童館・児童養護施設側の大人が主体となって立案し、カリキュラムとして計画・指導・運営している授業・クラブ活動・修学旅行・校外学習等は助成対象外とします。

### 2. 助成対象となる団体

18歳以下のメンバーが中心となって活動する4人以上のグループ。  
(既にあるグループでも、今回の計画のために新たに結成するグループでも構いません。)

### 3. 活動実施期間

平成28年7月～平成29年3月

### 4. 助成金額

- (1) 1件（一団体）あたりの上限額15万円（総額500万円）
- (2) 15万円以内の申請であっても審査の結果、申請金額の一部を減額させていただく場合がありますのでご了承ください。
- (3) 助成金については、平成28年7月末までに全額を一括でお支払いいたします。
- (4) 申請された活動に対しての自己資金の有無は問いません。

### 5. 助成対象となる経費

- (1) 以下の経費は助成対象となります。

- ① 謝金(講師料など)：外部講師・ボランティアなどに対する謝礼金
- ② 旅費・交通費：活動に必要な旅費や交通費
- ③ 備消耗品費：活動に直接必要な什器・機器備品・文具などの消耗品の購入費
- ④ 制作費：活動に直接必要な制作物・ポスター・パンフレットなどの作成費用
- ⑤ 通信費：活動に関わる成果物・連絡などの郵送料、宅配便代などの費用
- ⑥ 会場費：会場使用料、会場設営に関わる費用など
- ⑦ その他：上記経費項目以外で活動に必要な経費

(2) 以下の経費は助成対象とはなりません。

- ① 支援者・団体メンバーおよび支援団体スタッフの謝礼金、活動の拠点となる事務所の家賃・光熱費・通信費
- ② 事務所・家・屋外などで活動以外の目的でも使える備品（パソコン・コピー機・デジカメ・ビデオカメラなど）の購入費用
- ③ 活動の企画・運営全てを専門家グループへ委託する場合の費用
- ④ その他、申込みした活動に直接関係のない費用

## 6. 選考および結果発表

(1) 選考委員会において選考を行います。(書類選考)

【平成28年度選考委員一覧(敬称略 50音順)】

- 請川 滋大 (日本女子大学 准教授)  
 後藤 麻理子 (日本ボランティアコーディネーター協会 事務局長)  
 土屋 葉 (愛知大学 准教授)  
 廣澤 満之 (白梅学園大学 准教授)  
 三浦 剛 (東北福祉大学 教授)

(2) 選考基準

- ① 主体性：子どもたち自身が考えて企画し、主体的に活動する内容になっているか。
- ② 健全性：子どもたちが経験・知識・視野などを広め、今後の成長につながる活動になっているか。
- ③ 活動の目標・計画の明確さ：活動の目標・計画が明確であり、適切な予算が組まれているか。

(3) 結果発表

結果は平成28年6月下旬までに、すべてのお申し込み団体の支援者宛へ文書にてご連絡いたします。  
 なお、不採択にかかわる理由等についてはお知らせできません。

## 7. 申し込みについて

(1) 受付期間：平成28年3月16日(水)～4月28日(木)(当日消印有効)

(2) 申し込み方法

- ① 「麒麟・子ども『力』<sup>ちから</sup> 応援事業申込書」に必要事項をご記入の上、署名、押印した正本1部のみ麒麟福祉財団宛郵送してください。なお、正本のコピーをとって1部をお手元に保管してください。
- ② 郵送していただいた書類等の返却はできませんので、予めご了承ください。
- ③ 公募助成申込書類一式は、弊財団のホームページからダウンロードできます。  
 (PDF形式またはEXCEL)

## 8. 個人情報について

- (1) ご記入頂いた個人情報は、選考手続きに際し、選考委員等へ提供する他、選考結果の連絡及び助成先の公表などに利用します。
- (2) 本件助成に関する情報については、個人情報を含み、その一般公開についての同意をお願いいたします。なお、個人情報の利用は、利用目的の達成に必要な範囲で行います。それ以外の目的で利用することはありません。
- (3) 事業終了後にご提出いただく事業実施報告書に記載されています団体名称・事業名称につきまして、弊財団が発行・公開する「年次報告書」に記載いたしますので、ご了承いただくようお願いします。
- (4) 法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体または財産の保護のために必要とする場合を除いて、第三者へ提供することはありません。

## 9. その他

- (1) 「キリン・子ども『力』<sup>ちから</sup> 応援事業申込書」への記入方法につきましては、別紙の「キリン・子ども『力』<sup>ちから</sup> 応援事業申込書記入要領」をご参照ください。
- (2) 同一活動について複数の助成先から助成が決定した場合は、ご相談のうえ、弊財団からの助成額を減額又はご辞退していただく場合もありますのでご了承ください。
- (3) 申請内容に虚偽の記載があることが判明した場合には、助成決定を取り消すことがありますのでご承知おきください。
- (4) 助成金は申請された活動内容のみの使用に限定します。なお、活動実施期間（平成29年3月まで）に助成金を使用できなかった場合は、残金を返金していただきます。
- (5) 公募申請内容などの事前のご相談については、随時受け付けていますので、事務局へ電話・ファックス・メールなどでご連絡ください。
- (6) これまでの助成実績はホームページに掲載されている【児童福祉・青少年の健全育成事業：[公募]キリン・子ども「力」<sup>ちから</sup> 応援事業詳細】から「平成20～27年度の助成先一覧表」をご覧ください。  
※小学生向けの案内および記入要領は弊財団ホームページ上に掲載していますのでご参照ください。

以上

### 【お問い合わせ先】

公益財団法人 キリン福祉財団 鎌田または山形 宛

TEL 03-6837-7013 FAX 03-5343-1093

Eメール fukushizaidan@kirin.co.jp ホームページ <http://www.kirinholdings.co.jp/foundation/>

### 【申込書送付先】

〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番2号 中野セントラルパークサウス

公益財団法人 キリン福祉財団

平成28年度キリン・子ども「力」<sup>ちから</sup> 応援事業事務局 鎌田 宛

## 別紙

# 平成28年度麒麟・子ども「<sup>ちから</sup>力」応援事業 申込書記入要領

- 麒麟・子ども「<sup>ちから</sup>力」応援事業申込書は当該活動の申込者による記入を必須とします。  
ただし、記入に際しては、大人のアドバイスを得ても構いません。
- 記入方法は手書き、パソコン入力どちらでも可とします。

### (1) 申込者

- 「団体・グループ名（30文字以内）」、「代表者住所」、「代表者名」、「年齢」を、ご記入ください。  
代表者は対象団体のメンバーの方に限ります（子どもに限る）。また代表者名は黒字ボールペンにて署名して下さい。

### (2) 支援者

- 「支援者」は、申込団体を支援する成人とし、問い合わせ等の窓口となる方です。支援者の住所（自宅か所属先を○で囲む）連絡先（日中つながる電話・携帯電話・FAX）は必ずご記入のうえ、押印願います。メールアドレス（パソコン・携帯電話）についてもできる限りご記入ください。
- 「申込者との関係」は、子どもである申込者と支援者の関係がわかるように記載してください。（例：申込者の保護者、申込者利用児童館職員など）

### (3) 申込金額

- 「申込金額」は、「(4) 助成対象となる活動内容」欄の「収支予算」の「申込金額」と一致させてください。金額は、万円単位でご記入ください。申請の上限額は15万円です。

### (4) 助成対象となる活動内容

- 「活動名称」は、30文字以内で活動内容を反映した具体的な名称をつけてください。  
（単に「○○地区子ども会活動」では活動内容がわからないので、内容がわかる活動名をつけて下さい。）
- 「団体の構成メンバー」（大学生は対象外）は該当番号を○印で囲んでください。（選択は一つ）
- 「活動の区分」は該当番号を○印で囲んでください。（選択は二つまで）
- 「活動の概要」は、申込みする活動についての大まかな内容をご記入ください。

### (5) 活動企画書

- 申込みする活動内容をできるだけ具体的に600文字以内でご記入ください。
- 活動企画書は、下記の観点でご記入ください。
  - ①活動内容の対象者
  - ②参加人数
  - ③活動場所
  - ④活動の目的
  - ⑤活動のスケジュール
  - ⑥活動の具体的な方法
  - ⑦活動を通して得られるもの、周り（友達・大人・住んでいる街など）に与える効果など
- 申請活動の開始時期は平成28年7月以降とし、平成29年3月末までに、必ず終了するように企画してください。

#### (6) 団体メンバーの声

□ 記入欄には団体が申込した活動を始めるにあたり、団体のメンバーが思っていることや行いたいことなどを直接自由にご記入ください。(絵・イラスト等でもかまいません。)

#### (7) 参考となる資料

□ 申込書以外で団体の活動のわかる資料として写真や印刷物を(A4サイズ10枚程度まで)添付して下さい。ただし、それらの資料がない場合、添付する必要はありません。

なお、CDやDVDについては受け付けません。

#### (8) 収支予算

□ 「収支予算」は、収入の部合計と支出の部合計が一致するようにして下さい。一致しない場合、選考委員による審査の対象外となります。

□ 「収入の部」は、一部自己資金の充当や参加費を徴収する場合は、その分も含めて申請活動全体予算規模がわかるようにして、金額の算定根拠をご記入ください。

□ 「支出の部」は、申請活動の実施に伴い、発生する費用の該当番号に○印をつけ、金額・内訳をできるだけ詳しくご記入ください。

#### (9) 団体・グループの概要

□ 「代表者および団体メンバー」は新年度期間(平成28年4月から平成29年3月)にて18歳以下の子どもを対象とします。

□ 「活動の開始年月」には、団体が実際に地域で活動を始めた時期をご記入ください。

□ 「団体メンバー」には、代表者、副代表者、など主要なメンバーの氏名、住所(町名まで)、年齢をご記入ください。

□ 「日常の活動内容」は、普段行なっている活動内容、活動頻度(例えば、毎週火曜日など)、参加者数などをできるだけ箇条書きでご記入ください。

今回の申込みに際して新たに団体・グループを結成する場合、この欄と「活動場所」の欄への記入は不要です。

□ 「活動場所」については普段、活動を行っている場合には、所在地・名称と電話番号をご記入ください。

例えば(中野区中野4丁目4-10「中野第1公民館」 TEL03-5540-4378)

#### (10) 今回の申込みにかかわる情報の入手先

□ 該当番号に○印をつけ、④の欄の新聞では新聞名、その他は、何で知ったかを( )にご記入ください。

#### (11) 応援者のコメント

□ 「応援者コメント」については、今回の活動で子どもたちに期待することを記載してください。

※ここでいう「応援者」とは、子どもたちの活動を良く知っている方で、支援者、親、学校・施設の職員などの方で構いません。

□ 応援者コメントを、必ずご記入のうえ、署名および押印して下さい。

□ 応援者コメント欄の押印については応援者個人の認印で構いません。

□ 応援者欄未記入の場合、審査対象外となりますのでご注意ください。

以上